

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価法

満期保有有価証券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース契約1件当りのリース料総額が300万円以下のリース取引については、賃貸借取引の方法により会計処理を行っている。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	38,295,760	77,353,520	107,591,520	8,057,760
長期国債	149,251,030	88,457	0	149,339,487
社債（指定）	1,048,853,041	267,238,000	237,279,117	1,078,811,924
地方債（指定）	669,977,832	13,882	37,984	669,953,730
地方債（一般）	100,000,000	0	0	100,000,000
財投機関債	100,000,000	0	0	100,000,000
合計	2,106,377,663	344,693,859	344,908,621	2,106,162,901

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当額）	（うち一般正味財産からの 充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	8,057,760	8,057,760	—	—
長期国債	149,339,487	149,339,487	—	—
社債（指定）	1,078,811,924	1,078,811,924	—	—
地方債（指定）	669,953,730	669,953,730	—	—
地方債（一般）	100,000,000	0	100,000,000	—
財投機関債	100,000,000	100,000,000	—	—
合計	2,106,162,901	2,006,162,901	100,000,000	0

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器・備品	210,000	209,999	1
合計	210,000	209,999	1

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

評価基準日：2022年3月31日

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
長期国債（第60回利付国債）	99,339,487	101,044,000	1,704,513
長期国債（第151回利付国債）	50,000,000	55,310,000	5,310,000
社債（第7回三井住友トラストホールディングス劣後社債）	100,022,136	100,000,000	▲ 22,136
社債（第4回コンコルディアフィナンシャルグループ劣後社債）	40,000,000	39,952,540	▲ 47,460
社債（第52回クレディセゾン社債）	10,000,000	10,112,200	112,200
社債（第3回三菱UFJフィナンシャルグループ劣後社債）	100,000,000	100,953,000	953,000
社債（第7回山口フィナンシャルグループ劣後社債）	100,000,000	99,850,000	▲ 150,000
社債（第7回三井住友フィナンシャルグループ劣後社債）	10,141,011	10,156,200	15,189
社債（第24回みずほフィナンシャルグループ劣後社債）	60,000,000	59,855,100	▲ 144,900
社債（第3回三井住友トラストホールディングス劣後社債）	40,391,615	40,144,000	▲ 247,615
社債（第9回三井住友フィナンシャルグループ劣後社債）	11,000,000	10,979,100	▲ 20,900
社債（第9回みずほフィナンシャルグループ劣後社債）	100,000,000	99,630,000	▲ 370,000
社債（第1回大樹生命劣後債）	100,000,000	99,510,000	▲ 490,000
社債（第29回三菱UFJフィナンシャルグループ劣後社債）	66,000,000	65,734,020	▲ 265,980
社債（第4回三井住友トラストホールディングス劣後社債）	70,000,000	70,021,000	21,000
社債（第12回みずほフィナンシャルグループ劣後社債）	50,000,000	49,920,000	▲ 80,000
社債（第15回三菱UFJフィナンシャルグループ劣後社債）	100,033,033	99,782,200	▲ 250,833
社債（第14回三井住友フィナンシャルグループ劣後社債）	20,000,000	19,988,000	▲ 12,000
社債（第2回かんぽ生命保険劣後社債）	101,224,129	99,980,000	▲ 1,244,129
地方債（横浜市第1回公募公債）	100,046,325	101,780,000	1,733,675
地方債（共同発行市場公募地方債(131回)）	19,998,108	20,248,000	249,892
地方債（福岡市平成26年度第5回公募公債）	20,000,000	20,256,000	256,000
地方債（大分県平成26年第1回公募公債）	30,000,000	30,387,000	387,000
地方債（北九州市平成27年第2回公募公債）	100,000,000	101,550,000	1,550,000
地方債（静岡県第1回公募公債）	100,000,000	106,960,000	6,960,000
地方債（兵庫県第8回公募公債）	99,909,297	106,290,000	6,380,703
地方債（札幌市平成24年度第4回公募公債）	100,000,000	113,650,000	13,650,000
地方債（神奈川県第21回公募公債）	100,000,000	114,970,000	14,970,000
地方債（堺市平成24年度1回公募公債）	100,000,000	115,090,000	15,090,000
財投機関債（第41回都市再生債券）	100,000,000	100,860,000	860,000
合計	2,098,105,141	2,164,962,360	66,857,219

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額	18,827,492
基本財産受取利息	18,827,492
経常外収益への振替額	0
合 計	18,827,492

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

12. 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(1) 基本財産

「財務諸表に対する注記」の3. に記載している。

(2) 特定資産

該当なし。

2. 引当金の明細

該当なし。